

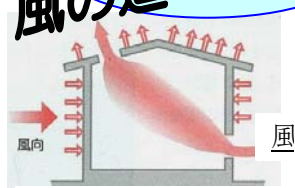


風の道のつくり方お教えします。**通風** **日射遮蔽** **断熱材** 植物の力も借りて「省エネ・自然生活」こんなリフォームもあるのか?!

# パッシブな方法でクールに通風・遮熱リフォームしよう!!

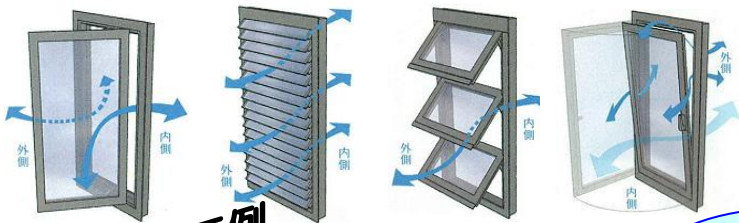
## 風の道の作り方

①上下または対角線上に分散させる。



暖かい空気は上昇します。1階からつながる階段室を通し2階へ風を流す方法です。階段室(どの家でも吹抜け)の天井に通気用ガラリを開け(可動)⇒天窓から風を抜く。ガラリと天窓を開けたとたんヒュー〜と風が抜けていく。上昇気流を効果的に利用し、自然の涼風を得る方法です。

②階段室 ↑ 屋根方向へと風を上昇させましょう。  
③風通しに有効 ↓ 下の窓がおすすめ。



7月施工例  
植栽 + 通風雨戸



『風を呼び込む』角度にルーバーを動かすだけ。風はス〜と抜けていく。



【風通しのよい例】

- 【風通しの鉄則】
- ① 庭と軒下で風を冷やす
  - ② 建具は引戸
  - ③ 風の出口は分散させる
  - ④ 階段室を熱抜きに
  - ⑤ 低い風をつくる

## 日射の遮り方

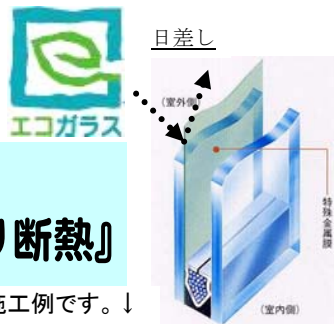
- ④窓の外側に『ブラインド』
- ⑤窓の外側に『オーニング』
- ⑥窓の外側に『緑のカーテン』



外部ブラインドはルーバー雨戸と同様、適度な風を招く。もし中にブラインドがあったら、そこは耐え難い蓄熱場所となるだろう... 夏の日射遮蔽は窓の「外側にブラインド」が鉄則です。

## 断熱の仕方

- ⑦ガラス → 『エコ・ガラス』
  - ⑧屋根 → 『遮熱塗装』 『外・内張り断熱』
  - ⑨屋根・壁面 → 『屋根・壁緑化』
- 施工例です。↓



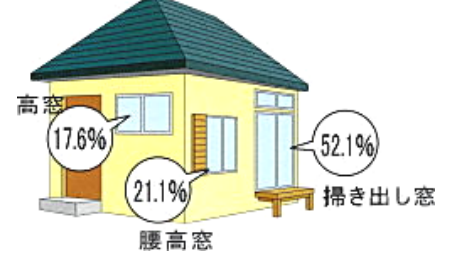
## 窓開け季節は狙われる?!

窓の防犯も行いましょう

- ・防犯硝子に交換する
  - ・ドア鍵を増設する
- 好評発売中です。→ 防犯硝子と指紋認証キー



侵入経路を知ろう!



アップルの扱う『防犯商品』は、官民合同会議で認定された物、それ以外の販売は行いません。官民合同会議認定... 警察・国土交通省・製造者3者立会の下、一定基準の審査を受け防犯性能が認められたものだけを『防犯商品』と呼びます。

オール電化のように大型の機械装置を使う方法をアクティブ方式といいます。パッシブは、通風や日射遮蔽など自然環境を積極的に出来るだけそのままの形で活用する省エネ手法です。

夏に木陰を歩くと、風がス〜と抜けていく。おそらくこれが日本人にとって『涼しさ』の語源のような現象であって、エアコンの風の冷たさとは全く違うもの。しかし、夏の屋間の外壁温度は50℃近く上昇して、そこから受ける輻射熱は凄まじいものがある。そんな中で風が吹いても涼しさなど感じられない。『簾』や蒸散作用のある『緑のカーテン』で日よけするのは理にかなう。窓のブラインドとなるものは必ず外側で使おう。オール電化が健康生活の旗印のように言われるが、いくら器具が省エネ型でも台数と時間が増えれば元の本阿弥で逆に石油の火力発電では温暖化は促進される。今年の夏はぜひ自然の通風と日射遮蔽を併用してみよう。(株)アップル建築設計事務所 代表取締役 大竹清彦

